

項目	内容
開催日時	平成24年8月28日(火) 午後1時00分～午後2時30分
開催場所	久留米商工会館 2階 202会議室
委員等の出欠状況	委員(19名)：出席17名<内代理5名>、欠席2名 臨時委員(1名)：出席 1名 オブザーバー委員(2名)：出席 1名<内代理1名>、欠席1名
議事概要	<p>1 開 会</p> <p>2 会長挨拶 (臼井副市長) [事務局より]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 人事異動に伴い西日本鉄道株式会社自動車事業本部営業第二課長 亀崎元治委員を解職し、後任の松村茂寿氏を委員に委嘱したことを報告 ・ 委員、臨時委員20名中16名(後に2名追加出席)の出席を持って、設置要綱第8条第2項に基づき会議成立を報告 <p>3 議 事</p> <p>(1) <u>協議第2号 久留米市城島地域デマンド乗合タクシー試験運行計画(案)について</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 久留米市城島地域デマンド乗合タクシー試験運行計画(案)を会議に諮り、委員、臨時委員全員の承諾をもって原案の通り可決した。 <p>[主な質疑応答]</p> <p>(委 員) 1便8名まで利用可能で1日8便あるので、最大64名まで利用できるが、利用者数をどう想定しているのか?</p> <p>(事務局) コミュニティタクシー(以下、コミタクという。)事業の利用者数より1日の利用平均は18名程度と考えており、最大64名でも対応できると考えている。</p> <p>(委 員) 日祝日に運行しないのは何故か?また、病院の利用を考えると9時からの運行では遅いのではないか?</p> <p>(事務局) コミタクの利用実績を分析して、極端に利用の少ない日祝日は運行を休止している。また、9時からの運行としているのは、同じくコミタクの利用で8時台が少ないこと、通勤、通学に利用できると幹線バス(大善寺線)の利用に影響がでる恐れがあることを考慮している。</p> <p>(委 員) 城島には産婦人科がなく、妊婦は隣接市町の病院を利用する必要がある。デマンド乗合タクシー(以下、デマンドという。)は城島地域内のみが運行エリアとなるため、妊婦のエリア外利用を考慮することはできないのか?</p> <p>(事務局) 今回の試験運行では、エリアを城島地域に限定しており、エリア外利用は路線バス等を利用して頂きたい。</p> <p>(委 員) 小学生は単独で利用できるのか?</p>

項目	内容
議事概要	<p>(事務局) 現計画案では利用が可能。試験運行で問題が生じるようであれば地域と協議して検討していきたい。</p> <p>(委員) 乗降場所が城島地域全域となっているが、既存のバス停にも停車できるのか？</p> <p>(事務局) 道路交通法の範囲内においてバス停周辺での乗降も可能なようにしたいと考えている。</p> <p>(委員) 帰りの利用も前日の予約となるのか？当日変更が生じた時の対応は？また、利用者の乗降場所がばらけてしまい1運行時間に収まらない場合の対応はどのようにするのか？</p> <p>(事務局) 運行計画を立てる必要があるため、帰りの便の予約も前日までとしている。当日変更が生じた場合は当日連絡を入れてもらい、場合によってはキャンセルとなる。また、利用者がばらけて1運行時間に収まらない場合は、1便あたり8人に達する前に予約を締め切るケースもある。</p> <p>(委員) 車両は一般タクシー車両との併用となるが、急遽タクシー用車両をデマンド運行させることはあるのか？</p> <p>(事務局) 運行事業者の裁量でありえると考えている。</p> <p>(2) <u>協議第3号 久留米市城島地域デマンド乗合タクシー試験運行業務委託に係る事業者選定方法(案)について</u></p> <ul style="list-style-type: none"> 久留米市城島地域デマンド乗合タクシー試験運行業務委託に係る事業者選定方法(案)を会議に諮り、委員、臨時委員全員の承諾をもって原案の通り可決した。 <p>[主な質疑応答]</p> <p>(委員) 城島、三潴、大善寺地域の事業者は何社あるのですか？</p> <p>(事務局) 4社。運行計画を的確に立てる必要があることから、城島地域に精通する事業者ということで地域を限定する。</p> <p>(委員) プロポーザルでの事業者からの提案内容には履行義務が生じるが、実施する必要のない提案内容への対応、及び履行事項の確認はどのようにするのか？</p> <p>(事務局) 提案内容は精査し、最終的には協定書の締結事項で調整を行う。また、履行事項の確認は、乗降データの分析や利用者アンケート等を行い確認していきたい。</p> <p>(会長) 選定された事業者や提案内容を紹介してもらえるか？</p> <p>(事務局) 第3回会議で報告する予定である。</p> <p>(3) <u>報告第6号 久留米市城島地域デマンド乗合タクシー試験運行に係る業務工程について</u></p> <ul style="list-style-type: none"> 久留米市城島地域デマンド乗合タクシー試験運行に係る業務工程についての説明を行った。

項目	内容
	<p>4 その他</p> <p>(1) <u>久留米市城島地域におけるコミュニティタクシー事業の取組状況について</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・久留米市城島地域でのコミタク事業について利用実績等の説明を行う。 <p>[主な質疑応答]</p> <p>(委員) デマンドを本格運行するかコミタクに戻すかの基準は？ また、デマンド、コミタクに係る予算額は？</p> <p>(事務局) 詳細はまだ詰めていないが、デマンド試験運行の結果を評価して本格運行の可否を判断したい。併せてコミタクの検証も行う予定である。また、コミタクの予算は1校区50万円となっている。デマンドについては詳細は検討中である。予定価格は公表を行うが、コミタクよりも市の支出は多くなると考えている。</p> <p>(委員) 好調なコミタクをデマンドに変更することを地元はどのように考えているのか？</p> <p>(事務局) 現在のコミタクを便利に利用されている方も多く、当初は協議の場でもコミタクを残して欲しいと言う意見が多かった。しかし、コミタクの課題やデマンドの特徴等について数回に亘り意見交換を行い、8月10日の全体会議でデマンド試験運行について合意が得られた。</p> <p>(委員) 江上校区では昨年度補助上限の50万円に達する利用があり、今年度も順調に利用が伸びている。コミタク継続の声もあるが、デマンドにより城島地域内の交流を活発にしたいとの思いもあり、賛成することにした。</p> <p>(委員) 城島地域以外のコミタク実施校区でのデマンド導入方針は検討しているのか？また、コミタクを継続するのか？</p> <p>(事務局) 現時点では城島地域での試験運行までを考えている。また、コミタクは制度の見直しを行ったうえで継続したいと考えている。</p> <p>5 閉会</p>

平成24年度 第2回久留米市地域公共交通会議 議事録

委員、臨時委員、オブザーバー委員出欠名簿

No.	委員区分 第3条	所 属	委 員 名	出欠	代 理 者
1	第1号	久留米市	副市長 白井 浩一	◎	
2	第2号	西日本鉄道株式会社 自動車事業本部	営業第二課長 松村 茂寿	◎	
3	第2号	西鉄バス久留米株式会社	代表取締役社長 安河内 広造	◎	
4	第2号	堀川バス株式会社	代表取締役社長 丸山 健	○	取締役統括部長 久保山 太一
5	第2号	株式会社甘木観光バス	代表取締役社長 池野 栄次	○	路線事業部所長 田中 政治
6	第3号	社団法人福岡県バス協会	専務理事 阿部 功	◎	
7	第4号	久留米市タクシー協会	会長 中川 恵司	◎	
8	第5号	久留米市 校区まちづくり連絡協議会	会長 溝口 寛	◎	
9	第5号	久留米 男女共同参画推進ネットワーク	会長 吉岡 マサヨ	◎	
10	第5号	NPO法人 高齢者快適生活づくり研究会	代表理事 吉永 美佐子	×	
11	第5号	NPO法人ル・バトー	代表理事 田町 菜穂子	◎	
12	第6号	国土交通省 九州運輸局福岡運輸支局	支局長 牛嶋 賢一	○	企画調整課主席運輸企画 専門官 江上 康男
13	第7号	西鉄グループバス労働組合	福岡本部執行委員長 野田 正俊	◎	
14	第8号	国土交通省福岡国道事務所	計画課長 池田 稔浩	○	計画課 企画係長 平野 智志
15	第8号	福岡県県土整備部 久留米県土整備事務所	地域整備主幹 本田 顕子	◎	
16	第8号	久留米市都市建設部	部長 丸久 哲郎	○	次長 井上 謙介
17	第9号	福岡大学工学部	教授 辰巳 浩	◎	
18	第10号	福岡県企画・地域振興部 広域地域振興課	課長 小山 英嗣	×	
19	第10号	久留米商工会議所 中小企業相談所地域振興課	課長 古家 美恵子	◎	
20	第5条 (臨時)	城島地域校区まちづくり連絡会議	副会長 首藤 征伍	◎	
	第6条 (オブザーバー)	久留米警察署	交通第一課長 古賀 孝子	○	交通規制担当係長 田中 正成
	第6条 (オブザーバー)	うきは警察署	交通課長 立野 喜一	×	

【◎：出席、○：代理、×：欠席】